



1. アレルギーとクマ笹

クマ笹エキシには、免疫賦活作用や細胞膜の安定化作用による抗アレルギー作用があることが、最近の研究で確認されています。免疫細胞である抑制性Tリンパ球を刺激して活性化し、IgE抗体の産生を抑え、膜安定化作用により肥満細胞から化学伝達の遊離を防ぎ、免疫系の機能を正常化する効果があるものと考えられます。

2. 皮膚とクマ笹

クマ笹には抗炎症作用があるとされ、皮膚疾患にもよく用いられています。相談アンケートによると、特にアトピー性皮膚炎、急性湿疹に対する使用比率が高くなっています。内服に加えて、エキスをそのまま患部に塗布する、親水軟膏などの基剤に適宜混和して塗布する、浴剤として用いるなどの応用が見られます。

3. 喘息とクマ笹

喘息対策として最も必要なことは、体の免疫系バランスを修復し免疫系全体を健全なものにすることです。クマ笹エキシは免疫細胞である抑制性Tリンパ球を刺激して活性化し、IgE抗体の産生を抑え、さらに膜安定化作用により肥満細胞から化学伝達物質の遊離を防ぎ、免疫系の機能を正常化すると考えられています。またクマ笹には、抗炎症作用・鎮静作用・粘膜保護作用・解毒作用があり、喘息の症状緩和に対する効果と、体内の有害物質を解毒する効果が考えられます。

4. 血圧とクマ笹

クマ笹エキシには、血液中の老廃物、中間代謝物その他のいわゆる毒素を解毒し、ミネラルバランスをとることで血液の粘度を低くし、血管の弾性を高め、血液は流れやすくなるなどの作用があるとされています。また、クマ笹エキシには、腎臓や肝臓をはじめとする臓器の機能を活性化することにより、循環器系全体のバランスを整え、血圧を下げる作用があると考えられます。

5. 貧血とクマ笹

クマ笹と血液とのかかわりは深く、近年では、クマ笹の葉緑素の造血作用が注目されています。特にクマ笹の葉緑素に鉄イオンを付加した鉄クロロフィリンは、貧血の治療剤としての応用が期待されています。鉄クロロフィリンは鉄分を含み、その化学構造は血色素と極めて酷似しており、そこに何らかの相互作用が働いているとも考えられます。

さらにクマ笹には、末梢血管の血の流れをよくする作用があり、貧血・冷え症に有効と考えられています。

6. 血の道とクマ笹

クマ笹には血清中のカルシウムイオン濃度を増加させ、間接的にホルモンのバランスを保つ働きがあるといわれています。また、クマ笹の葉緑素から誘導された鉄クロロフィリンには、体液代謝改造作用・造血作用・末梢血管拡張作用があり、これらの作用により、生理不順にともなう貧血・頭痛・熱感・のぼせ・冷え症・肩こり・疲労感を改善するものと考えられます。さらにクマ笹の鎮静作用により、ストレス症の生理不順から女性を守ります。



7. 糖尿とクマ笹

クマ笹エキシには、多糖体をはじめとする有効成分が含まれ、細胞膜の修復、保護作用があることが知られています。クマ笹エキシの細胞膜に対する安定化作用は、最近医学会においても発表されました。

クマ笹エキシには、コレステロールを低下させる作用や抗疲労作用・抗ストレス作用・止血作用・抗炎症作用なども知られており、インシュリン感受性の改善が期待されるばかりでなく、糖尿病特有の合併症対策の基本薬としても有効と考えられます。

8. 肝臓とクマ笹

肝臓の機能が低下すると、肝臓病はもちろん色々な病気を誘発する原因となります。日本薬理学会において発表された内容によると、単離した培養肝細胞にクマ笹エキシを作用させたところ、GOT・GPTなどの血清酸素の肝細胞からの逸脱を抑制する効果が確認されています。さらに、クマ笹エキシは肝カタラーゼ活性を高め、解毒作用を増大すると言われています。

9. 胃腸とクマ笹

クマ笹は、胃腸の炎症を治め、出血を止め、粘膜を強化し、傷をはやく治し、便通を改善するなどの働きをもっています。軽度の胃・十二指腸潰瘍の指導では、店頭の対象となる場合もあります。クマ笹エキシの薬理作用のうち、潰瘍の治療に際しては、粘膜の保護・強化、胃の末梢血管の血流促進、創傷治癒促進などの防御因子の強化が中心となります。

その他、クマ笹には、鎮静作用・抗ストレス作用があるとされているので潰瘍の大きな原因の一つとされるストレス予防効果も期待できます。

10. 口内炎とクマ笹

クマ笹エキシは、対症療法でなかなか治りにくい口内炎に効果があるといわれています。この理由として、クマ笹エキシのもつ免疫賦活作用により体の免疫力が向上し、ウイルスその他の原因による口内炎に対する抵抗性が高まることが考えられます。この他にもクマ笹エキシには、止血作用・抗炎症作用・粘膜保護作用・肉芽形成作用があり、患部に直接作用し、治癒を早める作用を持っています。クマ笹エキシの内服により根本治療を行うとともに、患部に原液を塗布し、または原液を口にふくみ、しばらく滞留させ、患部に接触させることも効果的です。

11. 体臭とクマ笹

体臭の治療には、全身的な生理的環境が重要な要因となります。食生活の改善や体を清潔に保つことが大切です。また精神的ストレスも、生体の生理機能の低下や多汗、皮脂の分泌過多などを引き起こします。クマ笹エキシの服用および外用により、体表面、腸内環境を改善し、悪臭物を中和し、肝臓、腎臓の機能を高め、生理的環境を整えます。店頭で体臭の悩みを打ち明け、相談にのってもらうことにより、精神的ストレスから解放してあげることも大切で、クマ笹エキシの鎮静作用が手助けします。





12. 口臭とクマ笹

クマ笹は、葉緑素を高濃度に含む薬草であり、漢方薬、民間薬として口臭対策に用いられてきました。葉緑素は脱臭効果をもち、歯磨やガムに用いられていますが、クマ笹にはこれらの数百倍の濃度で含まれています。また、クマ笹の笹多糖体が傷ついた歯ぐきや胃粘膜を保護し、葉緑素が炎症をおさえて、肉芽形成を行い、さらにクマ笹の細胞賦活作用・新陳代謝促進作用・解毒作用により、口臭の原因となる疾患を改善します。つまりクマ笹エキ스는、他の芳香によって口臭をカムフラージュするのではなく、脱臭効果を発揮しながら体の中から原因を取り除き口臭を解消させるのです。

13. 虚弱体質とクマ笹

風邪をひき易く倦怠感がある人、虚弱体質でいつも疲れている人、これは病気や、精神的・肉体的負担に対する抵抗力が不足しているためです。クマ笹は、細胞賦活作用・酸素活性作用により、内臓の働きを高め、血液浄化作用・造血作用により、体のすみずみまで栄養を行きわたらせることにより、体全体をリフレッシュし、鎮静作用によりストレスをやわらげ、各種ストレスに耐えられる体をつくりだします。

14. 血液の汚れとクマ笹

現在、増加傾向にある成人病などの疾患は、さまざまな環境の悪化による「血液の汚れ」が大きな原因になっています。クマ笹エキス中の笹多糖体や、水溶性食物繊維、葉緑素には、動脈硬化などで血管に沈着したコレステロールなどを排泄する作用があり、血液を浄化します。さらに、胃腸の調子を整え、便通を改善することにより血液の汚れを予防する効果も期待できます。

